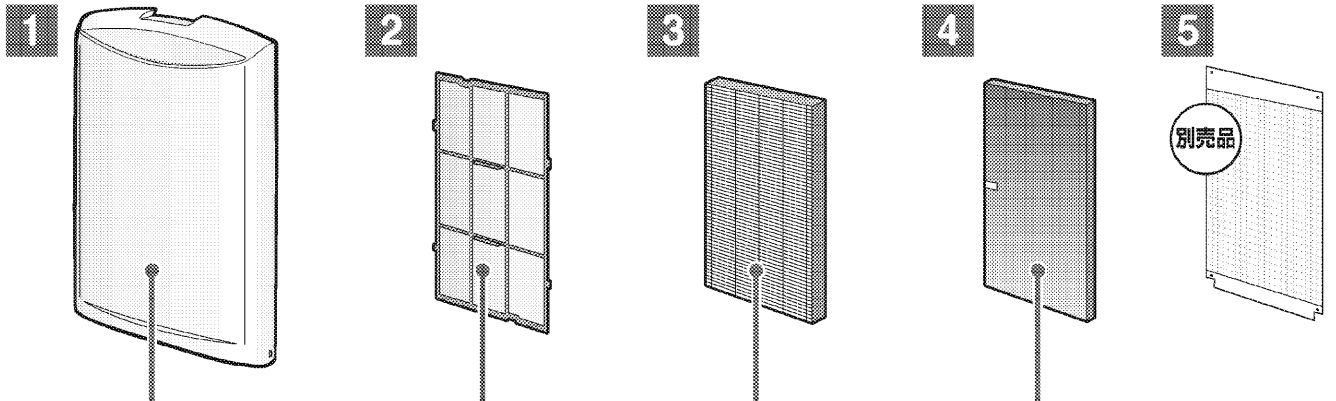


お手入れ



警告
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
(感電やけがの原因)

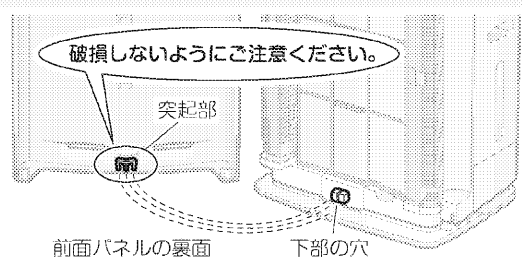
お手入れ早見表



1 前面パネル・本体	2 プレフィルター	3 集塵フィルター	4 脱臭フィルター
<p>汚れが気になるとき ふき取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。 ● 汚れがひどいときは台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。 ● 硬いタワシなどを使用しない。(傷の原因) 	<p>約2週間に1度 掃除機 水洗い</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いする。 ● 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや台所用中性洗剤で洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いしてから日陰でよく乾かす。 	<p>約10年を目安に 交換</p> <p>水洗い不可 掃除機不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 掃除機での掃除や、水洗いはしない。(フィルターが破損して、穴が開くなどした場合、ホコリがフィルターを通りぬげるため、集塵性能が低下します。) 	<p>汚れが気になるとき 掃除機 水洗い不可</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 取り外して掃除機でホコリを吸い取る。 ● ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで軽く湿らせてから風通しの良い日陰で乾かす。(約1日) ● 表面をこすらない。 ● 水洗いはしない。(水洗いすると型くずれして使用できなくなります。)

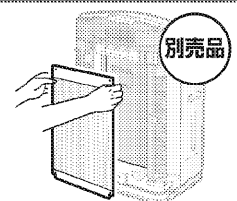
前面パネルの取扱いについて

- 取り外した前面パネルは、表面を傷付けたり、裏面の突起部が破損しないように注意してください。
裏面の突起部は、パネルを開くと電源が「切」になる安全スイッチの役目をしています。破損すると、運転ができなくなります。
- 誤って破損し、運転できなくなった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



警告
本体下部の穴の奥には触れない。(感電の原因)

5 バイオ抗体フィルター



開封後 約1年で
交換

